

市政記者各位

下記の広報・予防啓発へのご協力をよろしくお願いいたします。

**【警報】インフルエンザの大きな流行が福岡市内で発生しています**

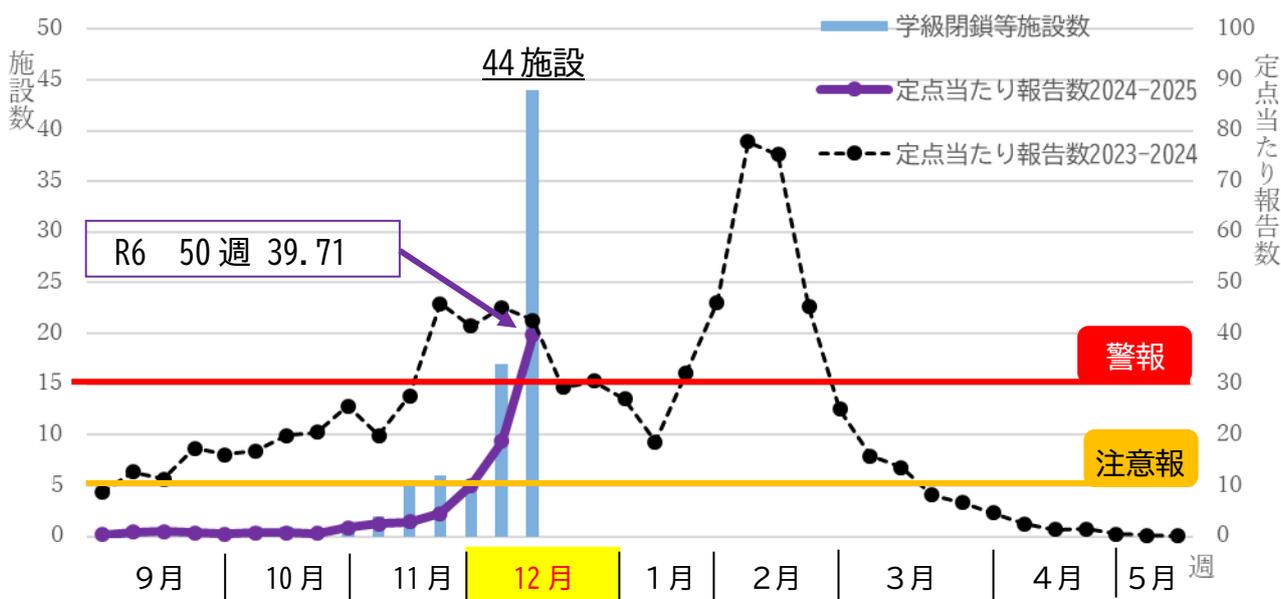
市内医療機関からのインフルエンザ患者報告数が、注意報からわずか1週間で警報の基準値を上回りました。幼稚園、小・中学校などでの学級閉鎖もさらに急増しています。

これから年末年始を迎え、人の移動が増加していく中で、感染拡大を防止するため、『かからない、うつさない』よう、より一層、一人ひとりが予防を心がけましょう。

- ・混雑した電車やバスに乗るときはマスクを着用しましょう。
- ・手洗いを日常的に行いましょう。
- ・症状がある場合は、早めに医療機関を受診しましょう。
- ・体調が悪いときは、外出や人と会うことを控えましょう。
- ・特に高齢者は重症化予防のためにワクチン接種が有効です。



(参考) 今シーズンの週ごとの定点当たり報告数と学級閉鎖等の施設数の推移



※ 注意報とは、今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示します。基準値は10です。

※ 警報とは、大きな流行が発生していることが疑われることを示します。基準値は30です。

保健医療局保健所  
健康危機管理課  
担当:今津、江野  
TEL:711-4270 内線 2061